

9 将来にわたる実質的な財政負担

将来にわたる実質的な財政負担（地方債現在高＋債務負担行為額－積立金現在高）は、地方債現在高は減少したものの、債務負担行為額の増加により、対前年度比 19 億 1,515 万 3 千円（0.4%）増加し、4,964 億 7,985 万 5 千円となった。

第 15 表 将来にわたる実質的な財政負担の状況

（単位：百万円、%）

区分	令和 6 年度	令和 5 年度	増減額	増減率
地方債現在高 A	609,453	616,977	△7,524	△1.2
債務負担行為額 B	121,899	113,002	8,897	7.9
積立金現在高 C	234,872	235,414	△542	△0.2
将来にわたる実質的な 財政負担 A+B-C （対標準財政規模※20 年度から 臨時財政対策債発行可能額を含む。）	496,480 (1.28)	494,565 (1.30)	1,915	0.4
	※臨時財政対策債発行 可能額を除いた場合は 1.29	※臨時財政対策債発行 可能額を除いた場合は 1.31		

注）表示単位四捨五入の関係で、計が一致しない場合がある。

第 11 図 将来にわたる実質的な財政負担の推移

